

佐伯河川国道事務所 ホットニュース

佐伯河川国道事務所ホームページ
<http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/>

南海トラフによる巨大地震および巨大津波の対策の方向性を提言 ～『第2回 番匠川流域地震津波防災対策検討協議会』を開催～

平成26年2月18日(火)、大分県南部振興局にて『第2回番匠川流域地震津波防災対策検討協議会』(会長:大分工業高等専門学校 東野准教授)を開催しました。

今回は、昨年末に住民を対象に実施した「津波防災に関するアンケート調査」の分析結果について中間報告を行い、アンケート調査から分かったこの地域における課題やその対策方法について意見交換を行いました。

【協議会の様子】



・全委員が出席



・アンケート調査から分かったこの地域における課題や対策方法について話し合う



・佐伯市から、防災スピーカーの設置状況、橋梁の耐震対策の進捗状況の説明

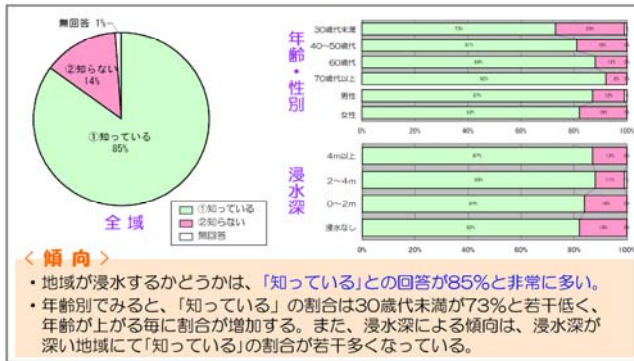


・地元中学校長から、若者の防災意識を高めるための取り組み方法の提案

【昨年末に実施したアンケート調査結果中間報告を実施】

■ アンケート調査の集計・分析結果②

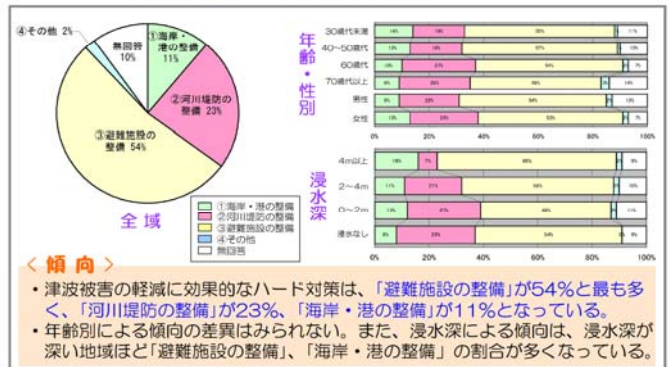
【質問4】 佐伯に津波が襲ってきた場合に、あなたが住んでいる地域が浸水するかどうかを知っていますか？



★津波が襲ってきた場合に、あなたが住んでいる地域が浸水するかどうかを知っていますか？
という質問に対し、85%の人が知っていると答え、津波に対する意識が非常に高いことが分かりました。

■ アンケート調査の集計・分析結果⑫

【質問14】 津波被害を軽減するためのハード面（施設整備等）での整備は、何が効果的だと思いますか？



★津波被害を軽減するためのハード面での整備は、何が効果的だと思いますか？
という質問に対し、半数以上の方が避難施設の整備が効果的だと回答しました。

■ 協議会・アンケート調査結果による課題

■ 番匠川における重要度『大』の課題は以下のとおり

- ① 避難地の施設・設備の不足
- ② 避難地への避難方法の周知・徹底
(車での避難の問題点・誘導看板の有効活用等)
- ③ 防災スピーカーの現状の問題点
- ④ 地震での落橋による地域の孤立 etc...

★津波被害軽減のため何が必要かを自由記述で回答してもらったところ、左記のような意見が多数出ました。また、委員からも若者の防災意識を高めるにはどうしたら良いか？などの意見が挙げられました。

【今後、アンケート結果について地区毎の解析を行い、課題を抽出する予定】

次回協議会は、今年の夏頃開催予定！！

発行及び問い合わせ先



国土交通省九州地方整備局
佐伯河川国道事務所 調査第一課
〒876-0813 大分県佐伯市長島町4丁目14-14
TEL : 0972-22-1880
FAX : 0972-23-7481
国道57号(県境付近)と番匠川(番匠大橋付近)のライブ映像が見られます



佐伯河川国道事務所
〒876-0813
大分県佐伯市長島町4丁目14-14
☎0972-22-1880(代)

